

講義名:	セルフマネジメントⅡ①	講義時間数: 90時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之・西本 麻依	単位数: 6単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	ブライダルビジネスⅡ①	講義時間数: 60時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	西本 麻依	単位数: 4単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル業界勤務 4年半
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ブライダル、ホテル業界の概要を知り、実習、就職先を意識した情報、知識を身に付ける。 ブライダル業界でのイベントを学び、後のイベント企画に向けての知識や経験をつける。		
到達目標:	社会人、業界人として活躍できる資質を備える。 ブライダル、ホテル業界の職場を想定し、就職のイメージを持つ。 即戦力になれるよう、現場で活かせる力をつける。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	披露宴やイベントでの役割について	17回目	ヘアメイク・美容について
2回目	司会業務について	18回目	衣装について
3回目	司会業務について	19回目	プランナー業務について
4回目	キャプテン業務について	20回目	プランナー業務について
5回目	キャプテン業務について	21回目	自己中心的にならない提案
6回目	アテンド業務について	22回目	ヒアリングについて
7回目	音響業務について	23回目	ヒアリングロープレ
8回目	音響業務について	24回目	発表
9回目	映像編集について	25回目	発表
10回目	映像編集について	26回目	
11回目	カメラマン業務について	27回目	
12回目	カメラマン業務について	28回目	
13回目	サービス業務について	29回目	
14回目	サービス業務について	30回目	
15回目	アイテムについて	31回目	
16回目	アイテムについて	32回目	
授業教材等:			

講義名:	イベントプランニング	講義時間数: 91時間	受講コース名: ブライダル・ホテル		
担当:	上村玄之・西本 麻依	単位数: 6単位	学年: 2年		
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期		
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目	○	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル・ホテル業界勤務8年		
追試験実施:	無				
備考:					
講義概要:	イベント企画、運営に向けて知識や経験をつける。 企業とのコラボレーションにより、プロとの協同で打ち合わせ、交渉、準備を行う。 後期イベント「卒業制作」を見越して企画を同時並行させる。				
到達目標:	イベント企画を自主的に計画し、各々の役割を認識し協調性をもつ。 ブライダル、ホテル業界に何が必要かを考え、提案をし形にする。 インターンで学んだことをさらに活かし、業界で活躍できる人材になれるよう行動する。				
1回目	今回のイベント目的、概要	17回目	学内リハーサル	33回目	学内リハーサル
2回目	企画Mtg. スケジュール作成	18回目	学内リハーサル	34回目	学内リハーサル
3回目	企画Mtg. スケジュール作成	19回目	学内リハーサル	35回目	学内リハーサル
4回目	企画Mtg. 各役割編成	20回目	学内リハーサル	36回目	前日リハーサル
5回目	企画Mtg. 各役割編成	21回目	本番会場でのリハーサル	37回目	前日リハーサル
6回目	会場見学 リサーチ	22回目	本番会場でのリハーサル	38回目	前日リハーサル
7回目	各役割で製作	23回目	本番会場でのリハーサル	39回目	前日リハーサル
8回目	各役割で製作	24回目	本番会場でのリハーサル	40回目	前日リハーサル
9回目	各役割で製作	25回目	各役割で製作	41回目	本番
10回目	各役割で製作	26回目	各役割で製作	42回目	本番
11回目	各役割で製作	27回目	各役割で製作	43回目	本番
12回目	各役割で製作	28回目	各役割で製作	44回目	本番
13回目	各役割で製作	29回目	学内リハーサル	45回目	本番
14回目	各役割で製作	30回目	学内リハーサル	46回目	本番
15回目	各役割で製作	31回目	学内リハーサル	47回目	
16回目	各役割で製作	32回目	学内リハーサル	48回目	
授業教材等:	プリント、イベントで使用する材料購入				

講義名:	サービス介助	講義時間数: 32時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	認定試験(検定試験等)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合) 日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:			
講義概要:	サービス業界で求められる、高齢者や障がいをお持ちの方などお手伝いを必要とされるお客様への「おもてなしの心」「安全な介助技術」を学ぶ		
到達目標:	「サービス介助士」資格取得。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	サービス介助士の基本理念、ホスピタリティ・マインド、ノーマライゼーション		
2回目	高齢社会への理解と介助		
3回目	障がい者への理解と介助		
4回目	障がい者の自立支援		
5回目	サービス介助の接遇		
6回目	提出課題、検定対策		
7回目	提出課題、検定対策		
8回目	提出課題、検定対策		
9回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(心のバリアフリー)		
10回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(高齢者への理解)		
11回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(車いす利用者への接遇・介助技術)		
12回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(聴覚障害者への接遇)		
13回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(知的障がい者への理解)		
14回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(視覚障がい者への接遇)		
15回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(実技チェック、検定試験実施)		
16回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(実技チェック、検定試験実施)		
授業教材等:	サービス介助士テキスト		

講義名:	就職対策Ⅱ	講義時間数: 75時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	働くことの意義と重要性を理解し、社会人となるための心構え、知識、マナーを身に着ける。就活の流れを理解。自己分析を通し就活の軸を探す。		
到達目標:	就職活動本格化のため、自己分析を元に多企業受験、いい準備と振り返りを徹底。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	ES作成・履歴書作成・面接練習・個別対応		
授業教材等:	プリント、PC		

講義名:	中国語Ⅱ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 実務経験:全国通訳案内士 10年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	定期試験60%、対話練習の積極性20%、出席20%		
講義概要:	初心者対象です。基礎知識は要りませんが、「聞く」と「参加する」授業です。中国語を導入するための基礎知識を習得し、発音・単語・基本文法を中心に日常会話を練習します。单元ごとに、さまざまな場面を想定して、基本的な単語や簡単な文章で会話を楽しみましょう。		
到達目標:	中国語の発音をマスターする。基本的な語彙を読めるよう、簡単な文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れることを目標とします。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ガイダンス、声調(四声)とピンイン(四声)、単母音、基礎知識編		
2回目	子音 無気音と有気音、そり舌音、複母音1(単母音以外)、基礎知識編		
3回目	複母音2(単母音以外)、声調記号のつけ方、基礎知識編		
4回目	①Step1、Step2		
5回目	①Step3、Step4		
6回目	①Step5、Step6		
7回目	①Step7、Step8		
8回目	①Step9、Step10		
9回目	①Step11、Step12		
10回目	①Step13、Step14		
11回目	①Step15、②第1章 まずはここから覚える全業種共通フレーズ		
12回目	①Step16、②第1章 まずはここから覚える全業種共通フレーズ		
13回目	①Step17、②第1章 まずはここから覚える全業種共通フレーズ		
14回目	①Step18、②第2章 お客様の心をつかむ飲食業のフレーズ		
15回目	①Step19、②第2章 お客様の心をつかむ飲食業のフレーズ		
16回目			
授業教材等:	①ひとりで学べる中国語、②改訂版 みんなの接客中国語		

講義名:	パソコン基礎	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習・実技		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:	授業・単位認定試験共にパソコン必須。		
講義概要:	インターネットを利用する際の情報モラル・セキュリティ知識を身につける。 Word・Excel・PowerPointの基本的な使用・操作方法を学ぶ。		
到達目標:	インターネットを利用する際の基本的な情報モラル・セキュリティが理解できる。 Wordを使用し、基本的なビジネス文書が作成できる。 Excelを使用し、簡単な表・グラフが作成できる。 PowerPointを使用し、プレゼンテーションを行うことができる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	コンピュータ・インターネット基礎		
2回目	情報モラル・セキュリティ		
3回目	Excel基本操作1		
4回目	Excel基本操作2		
5回目	Excel基本操作3		
6回目	Excel基本操作4		
7回目	Excel基本操作5		
8回目	Word基本操作1		
9回目	Word基本操作2		
10回目	Word基本操作3		
11回目	Word基本操作4		
12回目	Word基本操作5		
13回目	PowerPoint基本操作1		
14回目	PowerPoint基本操作2		
15回目	単位認定試験		
16回目			
授業教材等:	30時間アカデミック 情報リテラシー Office2016		

講義名:	ブライダルホテル英会話Ⅱ①	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	Robert Evans	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 前期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: 講師経験22年	
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	Please arrive on time to class. Please bring your textbook and a notebook to every class.		
講義概要:	This class will focus on Basic & Business English conversation skills through study and role-plays, with the aim of helping students acquire the necessary skills and knowledge needed to better perform in the service industry; such as hotel, bridal and restaurant. A tentative schedule of the 1st Semester is below, which uses the 'Tourism, passport to peace' textbook. Please understand the schedule may change.		
到達目標:	At the end of the course, students are expected to use English in varying service industry situations. The goals of the course are: 1) To obtain better use of English words and expressions in the hotel and bridal industry. 2) To be able to communicate with customers using appropriate English expressions. 3) To be able to have basic and business related conversations in English.		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Greetings/Bell Person-some review activities of Year 1 useful phrases & vocabulary, exercises		
2回目	Bell Person-useful phrases & vocabulary, role-play, exercises,		
3回目	Cloakroom Attendant/Front Desk-useful phrases & vocabulary, exercises, Numbers-10's		
4回目	Cloakroom Attendant/Months-useful phrases & vocabulary, role-play, exercises, months, days		
5回目	Cloakroom Attendant/Front Desk/Dates-useful phrases & vocabulary, exercises, dates		
6回目	Front Desk-useful phrases, exercises, role-plays, Quiz What's the date?		
7回目	Front Desk/Recommendations-useful phrases & vocabulary, role-plays, exercises,		
8回目	Travel Recommendations-group worksheet & presentation		
9回目	Review-days, months, seasons, asking & answering questions		
10回目	Housekeeper-useful phrases & vocabulary, role-play, exercises		
11回目	Housekeep/Clothing-useful phrases & vocabulary, role-play, Quiz		
12回目	Housekeeper/Fashion-useful phrases & vocabulary, exercises, role-play,		
13回目	Housekeeper/Restaurant-exercises, vocabulary, useful phrases, Ordering		
14回目	Restaurant/Ordering-useful phrases & vocabulary, role-plays, exercises		
15回目	Restaurant/Review-useful phrases, exercises, role-plays, review activities, Quiz		
授業教材等:	Textbook : Tourism, passport to peace		

講義名:	学科研修Ⅱ	講義時間数: 62時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之・西本 麻依	単位数: 4単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	学校行事、学科イベントを通して協調と感謝の心をはぐくむ		
到達目標:	入学時より組織で必要とされる協調性、ルール、社会人としてのモラルを学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	学科内での新入生と合同研修		
2回目	学科内での新入生と合同研修		
3回目	学科内での新入生歓迎イベント		
4回目	学科内での新入生歓迎イベント		
5回目	学科イベント		
6回目	学科イベント		
7回目	フラワー授業		
8回目	フラワー授業		
9回目	スポーツ大会		
10回目	スポーツ大会		
11回目	スポーツ大会		
12回目	学園祭準備		
13回目	学園祭準備		
14回目	学園祭		
15回目	学園祭		
16回目	学園祭		
授業教材等:			

講義名:	卒業制作	講義時間数: 105時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	西本 麻依・上村 玄之	単位数: 7単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル業界勤務 4年半
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	2年生の2月に開催される結婚式に向けて、企画、コーディネート、プログラム、アイテム全般の準備。		
到達目標:	結婚式の流れ、準備、役割を知る。 ブライダルの業務を知り、顧客のために力を発揮することを経験する。 チーム全員で一つの結婚式を全うし、個人之力だけでは仕事はできないことを知る。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	テーマ決定のためのMtg		
	役割分担、その業務のレクチャー		
	チームでの準備、リハーサル		
	本番へのリハーサル、本番当日		
授業教材等:	結婚式で使用する材料等		

講義名:	ホテルビジネス検定対策Ⅱ	講義時間数:	75時間	受講コース名:	ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之・西本 麻依	単位数:	5単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習			実施時期:	2024年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	ブライダル・ホテル業界勤務8年
追試験実施:	無				
備考:					
講義概要:	ホテルビジネス実務検定ベーシック2級合格を目指す(受検必須) 検定の学習を通して、現場での実践に活かせる知識を身につける。				
到達目標:	社会人、業界人として活躍できる資質を備える。 各部門の業務を理解し、検定問題に応用する。 ホテルビジネス実務検定ベーシック2級合格				
1回目	ホテルの魅力について 日本、世界のホテル	17回目	振り返りテスト	33回目	検定試験本番
2回目	世界と日本の観光産業	18回目	宴会部門 業務、組織 宴会種類	34回目	検定試験本番
3回目	ホテルの定義とホテル産業の分類、ホテルの組織	19回目	宴会部門実務	35回目	
4回目	国際的な慣習、ホスピタリティ／ムービー違和感V	20回目	調理部門導入 組織と役割	36回目	
5回目	ホテル英語	21回目	スープとソース	37回目	
6回目	宿泊部門概要、宿泊約款と利用規則(施設、設備)	22回目	料理の基礎知識	38回目	
7回目	宿泊部門の業務①	23回目	料理の基礎知識	39回目	
8回目	宿泊部門の業務②	24回目	メニューの基礎知識	40回目	
9回目	料飲部門の概要、料飲施設、設備、備品知識	25回目	過去問題	41回目	
10回目	食材、飲材の基礎知識	26回目	過去問題	42回目	
11回目	洋食、メニュー基礎知識	27回目	過去問題	43回目	
12回目	サービス方法、和食のサービス	28回目	過去問題	44回目	
13回目	中国料理のサービス	29回目	過去問題	45回目	
14回目	ホテル英語	30回目	過去問題	46回目	
15回目	宿泊部門、料飲部門まとめ	31回目	検定試験本番	47回目	
16回目	宿泊部門、料飲部門まとめ	32回目	検定試験本番	48回目	
授業教材等:	テキスト、プリント				

講義名:	課題研究	講義時間数: 45時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	坂上 弘次	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 通年
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	社会人として身に着けるべき知識、演習等で自らの課題を挙げ、それを習得する。 就職先で必要な課題を自分で考え、その習得方法も企画、実施する。		
到達目標:	自ら考えた課題に対して最後までやりきる。継続力、スケジュール管理、自由な発想、責任、情報収集力、目標達成力を鍛える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自分の課題を考える。その習得方法等。		
2回目	課題に対するスケジュール作成。		
3回目	各自課題の実施		
4回目	各自課題の実施		
5回目	各自課題の実施		
6回目	各自課題の実施		
7回目	各自課題の実施		
8回目	各自課題の実施		
9回目	各自課題の実施		
10回目	各自課題の実施		
11回目	各自課題の実施		
12回目	各自課題の実施		
13回目	各自課題の発表		
14回目	各自課題の発表		
15回目	各自課題の発表		
16回目			
授業教材等:	各自の課題習得内容による教材		

講義名:	セルフマネジメントⅡ②	講義時間数: 75時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之・西本 麻依	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	唱和・情報共有・小テスト(漢字・一般常識・基礎学力)・スピーチ・ディスカッション ※時期により内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント		

講義名:	ブライダルコーディネーター検定対策Ⅱ	講義時間数: 60時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	西本 麻依	単位数: 4単位	学年: 2年
講義形式:	座学		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル業界勤務 4年半
追試験実施:	無		
備考:			
講義概要:	ブライダルコーディネーター技能検定テキストをもとにブライダル業界の変遷及び、それに伴う法律・文化・習慣を理解する。現場で活かせる知識の習得を目的とする。		
到達目標:	ブライダルコーディネーター検定3級の取得。 顧客の希望をヒアリングし、既存サービス・商品等を組み合わせたブライダルの提案ができる。 ブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を身に付けている。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	コーディネーター業務とは	17回目	ドリンクのスタイルと種類
2回目	新規業務とアフターフォロー	18回目	ウエディングケーキ
3回目	ブライダルセールスの特徴	19回目	披露宴の基本演出
4回目	ホスピタリティ営業	20回目	披露宴の演出プラン
5回目	プランニング	21回目	引出物・引菓子
6回目	プレゼンテーションの手法	22回目	記録・記念アイテム
7回目	成約業務とペーパーワーク	23回目	手配業務
8回目	打合せ業務	24回目	過去問
9回目	衣装	25回目	過去問
10回目	ブーケ・フラワーアイテム	26回目	
11回目	ヘアメイク・ネイルアート	27回目	
12回目	会場コーディネーター	28回目	
13回目	テーブルコーディネーター	29回目	
14回目	ペーパーアイテム	30回目	
15回目	料理(スランズ料理)	31回目	
16回目	料理(日本料理)	32回目	
授業教材等:	テキスト、プリント		

講義名:	中国語Ⅱ②	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 実務経験:全国通訳案内士 10年
追試験実施:	有(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	定期試験60%、対話練習の積極性20%、出席20%		
講義概要:	「聞く」と「参加する」授業です。基礎知識を習得し、発音・単語・基本文法を中心に日常会話を練習します。单元ごとに、文法・会話を楽しみましょう。初・中級レベルの基礎を身につけ、それに基づいてホテルで働く際に使用する中国語を中心に講義します。前期講座の応用編です。		
到達目標:	中国語の発音・基本的な語彙を読めるよう、文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れるようにすること。さらなる応用・専門的な語彙・会話を話せるよう中国語力の向上を目指します。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	①Step20、②第2章 お客様の心をつかむ飲食業のフレーズ		
2回目	①Step21、②第3章 日本ならではの心遣いが光る販売業のフレーズ		
3回目	①Step22、②第3章 日本ならではの心遣いが光る販売業のフレーズ		
4回目	①Step23、②第3章 日本ならではの心遣いが光る販売業のフレーズ		
5回目	①Step24、②第4章 楽しい思い出を作っていたく宿泊・レジャー・美容業のフレーズ		
6回目	①Step25、26、②第4章 楽しい思い出を作っていたく宿泊・レジャー・美容業のフレーズ		
7回目	①Step27、②第4章 楽しい思い出を作っていたく宿泊・レジャー・美容業のフレーズ		
8回目	①Step28、②第4章 楽しい思い出を作っていたく宿泊・レジャー・美容業のフレーズ		
9回目	①Step29、②第4章 楽しい思い出を作っていたく宿泊・レジャー・美容業のフレーズ		
10回目	①Step30、②第5章 備えあれば憂いなし医療業&病気・トラブルの際のフレーズ		
11回目	①Step31、②第5章 備えあれば憂いなし医療業&病気・トラブルの際のフレーズ		
12回目	①Step32、②第6章 トイレ、最寄り駅の場所もしっかり説明道案内のためのフレーズ		
13回目	①Step33、②第6章 トイレ、最寄り駅の場所もしっかり説明道案内のためのフレーズ		
14回目	①Step34、②第7章 日々変化する現場に対応プラスアルファのフレーズ		
15回目	①Step35、②第7章 日々変化する現場に対応プラスアルファのフレーズ		
授業教材等:	①ひとりで学べる中国語、②改訂版 みんなの接客中国語		

講義名:	ブライダルホテル英会話Ⅱ②	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	Robert Evans	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2024年度 後期
認定方法:	その他(出席率・授業態度・提出物等を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 講師経験22年
追試験実施:	無		
備考:	Please arrive on time to class. Please bring your textbook and a notebook to every class.		
講義概要:	This class will focus on Basic & Business English conversation skills through study and role-plays, with the aim of helping students acquire the necessary skills and knowledge needed to better perform in the service industry; such as hotel, bridal and restaurant. A tentative schedule of the 1st Semester is below, which uses the 'Tourism, passport to peace' textbook. Please understand the schedule may change.		
到達目標:	At the end of the course, students are expected to use English in varying service industry situations. The goals of the course are: 1) To obtain better use of English words and expressions in the hotel and bridal industry. 2) To be able to communicate with customers using appropriate English expressions. 3) To be able to have basic and business related conversations in English.		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	1st Semester Review - greetings and basic introductions - hotel departments and job roles		
2回目	Asking and answering simple questions about guests and rooms - Role-play: Checking in guests		
3回目	Guest services - Practice conversations - giving directions in the hotel.		
4回目	Handling guest complaints - Dealing with dissatisfied guests. - Telephone etiquette		
5回目	Describing Room Amenities - vocabulary - Listening exercises		
6回目	Role-play: Reporting maintenance problems - giving instructions for room cleaning and laundry		
7回目	Review - Menu items and ordering food/drinks - Vocabulary		
8回目	Taking Food orders		
9回目	Emergency vocabulary and phrases - Role-play: Responding to emergency situations Quiz		
10回目	Cultural Awareness - Common Cultural customs and Taboos-ole-play: Interacting with guests from different cultures		
11回目	Cultural Festivals and Holidays - Handling cultural misunderstandings diplomatically		
12回目	Workplace Communication: Vocabulary for scheduling and shift assignments - role-play: Requests		
13回目	Workplace Communication: Giving and receiving feedback in English		
14回目	Review - final presentation preparation		
15回目	Speaking and Listening Tests - Final Presentation.		
授業教材等:			